



9月~12月

# これからの工程

	令和2年9月	10月	11月	12月
庁舎棟 基礎工事	[Blue bar]			
庁舎棟 鉄骨工事		[Red bar]		
庁舎棟 屋外排水槽工事	[Green bar]			
庁舎棟 オイルタンク工事	[Green bar]			
副訓練塔 基礎工事	[Yellow dot]	[Yellow bar]	[Yellow bar]	[Yellow bar]
主訓練塔 基礎工事	[Pink dot]	[Pink bar]	[Pink bar]	[Pink bar]

7月中旬より庁舎棟の基礎工事の施工を開始し、8月の下旬にコンクリートの打設が完了しました。それと並行し免震工事を進めてまいります。

今後とも大型クレーン等の重機を使用しての施工となりますので、重機による災害や暑さによる熱中症に注意してまいります。

## 庁舎棟の基礎コンクリート打設



庁舎棟の基礎コンクリートは、8月31日に延べ2618㎡の打設が完了しました。

早朝からの作業で、大変ご迷惑をお掛けしましたが、おかげさまで施工を完了することができました。

近隣住民の皆様には、日頃よりご理解、ご協力頂き誠にありがとうございます。引き続き第三者の安全を最優先に考え、無事故で施工してまいります。

8月に入り、長かった梅雨がやっと明けました。暑さと今年例年より暑い夏は例年以上に暑さが身に沁みます。状況をご紹介します。第3号では庁舎棟の基礎工事と免震工事の紹介をさせていただきます。

# 工事新聞

新消防本部・本署庁舎建設工事

令和2年9月

第3号

建物に電気を送る管路を作っています。この施工方法を「スリーブ工法」と言います。



電気設備では、現在屋外より建物内へ電気を供給する為の管路を建物基礎部分に設置しています。今回の工事では、屋外引込柱から地中に埋設する配管の中に電線を通して建物内に引き込みます。



• 電線管スリーブ本体

• 本体設置状況

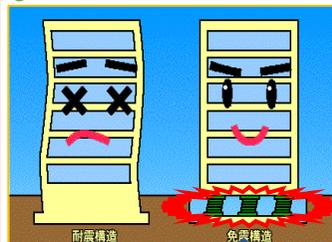
スリーブとは??

コンクリートを打ち込む前に、管類の貫通穴用に挿入しておく筒状のもの

この施工は皆様の目に見える工事ではないのですが、建物内に電気を送るための重要な工事となります。

## 庁舎棟の免震工事が始まりました。

### 免震構造とは?



免震建築物は、地面の上に免震装置があり、その上に建物に乗っていて、地震時に免震装置が地震の揺れを吸収することで建物に地震の揺れが伝わりにくくなります。

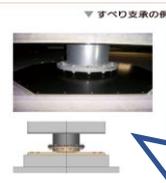
### 積層ゴムとは?

地震時に水平方向にゆっくり揺れ、地震の揺れができるだけ建物に伝わらないようにします。



### すべり支承とは?

柱の直下に設置されたすべり材が、鋼材の上を滑る事で、地震の揺れが出来るだけ伝わらないようにします。



### オイルダンパーとは?

油の粘性を利用して振動を弱めたり、衝撃を吸収する装置です。



工事に関しまして、ご意見など何かお気づきの点がございましたら、下記まで

0234-25-3200(建築JV)

建築工事

大井・大場特定建設工事共同企業体

機械設備工事

環清・電機鉄工特定建設工事共同企業体

電気設備工事

三栄電気工業・和光電気工事特定建設工事共同企業体